

令和7年度 管内指定港別取扱量（総取扱量順）

順位	港湾名	総取扱量	主 な 取 扱 品 目 (単位: 万トン)				前年度比 (%)	管内の比率 (%) (注)	
1	関門(5港)	4,351	実入コンテナ	鉄鋼	金属鉱	石炭	2.1	24.5	87.3
			1,147	759	621	555			
2	大分	4,295	金属鉱	鉄鋼	石炭	その他鉱産品	6.7	24.2	
			1,377	1,218	722	513			
3	博多	3,807	実入コンテナ	空コンテナ	自動車	穀物ばら	0.1	21.5	
			2,046	907	638	81			
4	苅田	1,773	自動車	その他鉱産品	その他窯業品	その他林産品	0.3	10.0	12.7
			957	278	152	89			
5	宇部	1,263	石炭	その他鉱産品	その他窯業品	化学肥料	5.8	7.1	
			612	308	68	49			
6	津久見	628	その他鉱産品	その他窯業品	その他特殊品	石炭	2.4	3.5	
			276	254	40	37			
7	鹿児島	357	穀物ばら	実入コンテナ	空コンテナ	自動車	4.2	2.0	12.7
			109	96	37	20			
8	八代	266	穀物ばら	その他林産品	実入コンテナ	空コンテナ	▲ 13.4	1.5	
			82	41	39	27			
9	伊万里	243	実入コンテナ	空コンテナ	その他農水産品ばら	鉄鋼	17.5	1.4	
			100	72	22	21			
10	細島	226	実入コンテナ	石炭	金属鉱	その他林産品	9.3	1.3	
			54	32	27	26			
11	三池	117	その他林産品	石炭	その他特殊品	原塩	▲ 8.5	0.7	
			47	36	10	7.4			
12	小野田	96	金属くず	その他林産品	鉄鋼	その他鉱産品	8.8	0.5	
			26	24	20	16			
13	名瀬	73	自動車	実入コンテナ	その他軽工業品	その他特殊品	▲ 17.7	0.4	
			46	13	3.8	2.3			
14	佐伯	58	その他林産品	石炭	その他鉱産品	鉄鋼	8.7	0.3	
			23	18	7.1	5.2			
15	油津	51	その他林産品	紙・パルプ	実入コンテナ	空コンテナ	1.4	0.3	
			30	6.1	5.4	4.0			
16	佐世保	45	動植物性飼・肥料	穀物ばら	石炭	その他金属機械工業品	▲ 9.0	0.3	
			16	9.5	7.0	5.7			
17	長崎	39	実入コンテナ	空コンテナ	鉄鋼	その他軽工業品	▲ 17.0	0.2	
			12	9.3	5.5	4.2			
18	唐津	31	その他林産品	砂・砂利・石材	その他鉱産品	鉄鋼	92.4	0.2	
			19	2.6	2.1	1.9			
19	三角	9	鉄鋼	金属くず	原木	—	46.2	0.1	24.5
			4.0	3.1	2.2	0			
20	水俣	5	原木	化学肥料	その他林産品	—	1.1	0.0	
			2.4	2.2	0.8	0			
21	臼浦	2	その他鉱産品	紙・パルプ	—	—	1.1	0.0	
			1.3	0.6	0	0			
22	大牟田	0	—	—	—	—	0.0	0.0	
			0	0	0	0			
23	相浦	0	—	—	—	—	0.0	0.0	
			0	0	0	0			
関門 (5港) の 状 況	門司	1,792	実入コンテナ	空コンテナ	自動車	その他軽工業品	0.8	10.1	24.5
			1,031	397	242	34			
	小倉	224	鉄鋼	その他化学工業品	化学肥料	その他金属機械工業品	2.0	1.3	
			193	13	6	3			
	下関	234	実入コンテナ	鉄鋼	自動車	空コンテナ	17.7	1.3	
			68	42	37	33			
	若松	2,026	金属鉱	石炭	鉄鋼	その他鉱産品	1.8	11.4	
			615	555	447	93			
	八幡	75	鉄鋼	—	—	—	0.2	0.4	
			75	0	0	0			

注・端数処理により、管内の比率の内訳と合計値が一致しない場合があります。

※昨年度公表した令和6年度実績のうち、一部港の取扱量は、集計に使用する報告データに誤りがあったことが判明したため、正しい数値に修正のうえ、記載しています。

(3ページ目に令和6年度管内指定港別取扱量（総取扱量順）の正誤表、4ページ目に修正箇所を反映した全体版を添付していますので、ご参照ください。)

令和7年度 品目別取扱量

品 目	取扱量 (単位:トン)		前年度比	構成比 (注4)	
	R7年度	R6年度	(%)	(%)	
1. 実 入 コ ン テ ナ	36,838,179	37,168,402	▲ 0.9	20.8	67.8
2. 鉄 鋼	21,315,195	20,299,469	5.0	12.0	
3. 石 炭	21,031,633	19,682,742	6.9	11.9	
4. 自 動 車	20,776,987	20,780,024	▲ 0.0	11.7	
5. 金 属 鉱	20,258,778	18,953,978	6.9	11.4	
6. 空 コ ン テ ナ	16,495,136	16,071,717	2.6	9.3	32.2
7. その他鉱産品(注1)	15,164,870	14,565,309	4.1	8.6	
8. その他窯業品(注2)	4,887,414	4,366,388	11.9	2.8	
9. その他林産品(注3)	3,909,696	3,609,244	8.3	2.2	
10. 穀 物 ば ら	2,820,933	3,012,761	▲ 6.4	1.6	
11. そ の 他	13,862,403	14,130,186	▲ 1.9	7.8	
合 計	177,361,224	172,640,220	2.7	100.0	

注1・鉱産品＝石灰石、リン鉱石等

注2・窯業品＝れんが、石灰、セメントクリンカ等

注3・林産品＝天然ゴム、木材チップ、木炭

注4・端数処理により、構成比の内訳と合計値が一致しない場合があります。

※昨年度公表した令和6年度実績のうち、黄色表示の取扱量は、集計に使用する報告データに誤りがあったことが判明したため、正しい数値に修正のうえ、記載しています。

(4ページ目に添付の令和6年度品目別取扱量の正誤表をご参照ください。)

品 目	主な中身、種類、用途
実 入 コ ン テ ナ	中身:タイヤ、自動車部品、衣類、家具装備品、産業機械
鉄 鋼	種類:鉄、鋼、鋼材
石 炭	用途:火力発電所用、鉄鋼用
自 動 車	種類:自走自動車(トレーラーを含む)
金 属 鉱	種類:鉄鉱石、硫化鉄鉱

令和6年度 品目別取扱量 正誤表

※昨年公表資料のうち、赤字部分が訂正箇所になります。

品 目	取扱量 (単位:トン)		前年度比(%)		構成比(%) (注4)	
	正 ※今回修正	誤 ※昨年公表時	正 ※今回修正	誤 ※昨年公表時	正 ※今回修正	誤 ※昨年公表時
1. 実 入 コ ン テ ナ	37,168,402	37,168,402	0.5	0.5	21.5	21.5
2. 自 動 車	20,780,024	20,960,543	▲ 6.0	▲ 5.2	12.0	12.1
3. 鉄 鋼	20,299,469	20,124,570	▲ 1.8	▲ 2.7	11.8	11.6
4. 石 炭	19,682,742	19,471,245	▲ 4.9	▲ 5.9	11.4	11.3
5. 金 属 鉱	18,953,978	18,953,978	▲ 5.3	▲ 5.3	11.0	11.0
6. 空 コ ン テ ナ	16,071,717	16,071,717	▲ 3.5	▲ 3.5	9.3	9.3
7. その他鉱産品(注1)	14,565,309	15,081,273	▲ 7.5	▲ 4.3	8.4	8.7
8. その他窯業品(注2)	4,366,388	4,366,388	15.5	15.5	2.5	2.5
9. その他林産品(注3)	3,609,244	3,523,367	16.3	13.5	2.1	2.0
10. 穀 物 ば ら	3,012,761	3,012,761	4.7	4.7	1.7	1.7
11. そ の 他	14,130,186	14,180,536	▲ 3.1	▲ 2.8	8.2	8.2
合 計	172,640,220	172,914,780	▲ 2.6	▲ 2.4	100.0	100.0

注1・鉱産品＝石灰石、リン鉱石等

注2・窯業品＝れんが、石灰、セメントクリンカ等

注3・林産品＝天然ゴム、木材チップ、木炭

注4・端数処理により、構成比の内訳と合計値が一致しない場合があります。

令和6年度 管内指定港別取扱量(総取扱量順) 正誤表

※いずれも赤字部分が訂正箇所になります。

※苅田港について、トン数の誤計上や計上する項目の間違いにより、以下のとおり訂正になります。

	順位	港湾名	総取扱量	主 な 取 扱 品 目				(単位: 万トン)	前年度比 (%)	管内の比率 (%)
				自動車	その他鉱産品	その他窯業品	その他林産品			
誤	4	苅田	1,795	988	336	119	76	▲ 7.2	10.4	
正	4	苅田	1,768	自動車	その他鉱産品	その他窯業品	その他林産品	▲ 8.6	10.2	
				969	301	119	85			

※佐伯港について、計上する項目の間違いにより、以下のとおり訂正になります。

また、主な取扱品目(上位4項目)の内容もあわせて訂正になります。

順位	港湾名	総取扱量	主 な 取 扱 品 目 (単位: 万トン)				前年度比 (%)	管内の比率 (%)	
誤	14	佐伯	53	その他鉱産品 23	その他林産品 19.3	鉄鋼 5.4	原木 5.2	9.5	0.3
正	14	佐伯	53	その他林産品 19	石炭 16	その他鉱産品 7.0	鉄鋼 5.4	9.5	0.3

※関門(5港)のうち、門司港の計上漏れ(品目: 自動車)により、以下のとおり訂正になります。

(計上漏れの数値が約3,600トンのため、総取扱量(単位: 万トン)には変動ありません。)

順位		港湾名	総取扱量	主 な 取 扱 品 目 (単位: 万トン)				前年度比 (%)	管内の比率 (%)
誤	1	関門(5港)	4,260	実入コンテナ 1,166	鉄鋼 717	金属鉱 604	石炭 578	▲ 0.2	24.6
	1	関門(5港)	4,260	実入コンテナ 1,166	鉄鋼 717	金属鉱 604	石炭 578	▲ 0.2	24.7

誤	門司	1,777	実入コンテナ 1,060	空コンテナ 385	自動車 227	その他軽工業品 32	1.6	10.3
正	門司	1,777	実入コンテナ 1,060	空コンテナ 385	自動車 227	その他軽工業品 32	1.7	10.3

誤	下関	199	実入コンテナ 71	自動車 36	空コンテナ 32	その他林産品 30	▲ 3.1	1.1
正	下関	199	実入コンテナ 71	自動車 36	空コンテナ 32	その他林産品 30	▲ 3.1	1.2

※昨年度公表しました「令和6年度管内指定港別取扱量（総取扱量順）の修正版資料が、以下のとおりになります。

令和6年度 管内指定港別取扱量（総取扱量順）

順位	港湾名	総取扱量	主 な 取 扱 品 目 （単位: 万トン）				前年度比 （%）	管内の比率 （%）（注）	
1	関門(5港)	4,260	実入コンテナ	鉄鋼	金属鉱	石炭	▲ 0.2	24.7	87.2
			1,166	717	604	578			
2	大分	4,026	金属鉱	鉄鋼	石炭	その他鉱産品	▲ 4.6	23.3	
			1,265	1,162	656	487			
3	博多	3,805	実入コンテナ	空コンテナ	自動車	穀物ばら	0.2	22.0	
			2,060	892	637	85			
4	苅田	1,768	自動車	その他鉱産品	その他窯業品	その他林産品	▲ 8.6	10.2	12.8
			969	301	119	85			
5	宇部	1,194	石炭	その他鉱産品	セメントばら	その他窯業品	▲ 7.1	6.9	
			562	273	60	58			
6	津久見	613	その他鉱産品	その他窯業品	その他特殊品	石炭	1.0	3.5	
			270	243	39	35			
7	鹿児島	342	穀物ばら	実入コンテナ	空コンテナ	自動車	▲ 0.6	2.0	
			105	91	38	20			
8	八代	307	穀物ばら	その他林産品	実入コンテナ	動植物性飼・肥料	0.5	1.8	
			97	48	40	31			
9	細島	207	実入コンテナ	その他林産品	空コンテナ	金属鉱	▲ 6.1	1.2	
			59	28	25	23			
10	伊万里	207	実入コンテナ	空コンテナ	鉄鋼	その他林産品	9.9	1.2	
			92	65	20	14			
11	三池	128	その他林産品	石炭	その他特殊品	実入りコンテナ	▲ 12.9	0.7	
			46	26	12	11			
12	名瀬	89	自動車	実入コンテナ	動植物性飼・肥料	その他軽工業品	6.2	0.5	
			55	16	4	3.4			
13	小野田	88	金属くず	その他林産品	鉄鋼	その他鉱産品	▲ 6.6	0.5	
			27	23	15.3	7.7			
14	佐伯	53	その他林産品	石炭	その他鉱産品	鉄鋼	9.5	0.3	
			19	16	7.0	5.4			
15	油津	50	その他林産品	紙・パルプ	実入りコンテナ	原木	▲ 4.8	0.3	
			29	7	4.6	3.6			
16	佐世保	50	動植物性飼・肥料	穀物ばら	その他金属機械工業品	石炭	13.8	0.3	
			15	14	7.0	6.7			
17	長崎	46	実入コンテナ	空コンテナ	その他金属機械工業品	鉄鋼	0.4	0.3	
			13	10.7	9.4	5.4			
18	唐津	16	鉄鋼	その他林産品	その他金属機械工業品	化学肥料	▲ 19.8	0.1	
			5	4.5	2.6	1.6			
19	三角	6.4	鉄鋼	金属くず	原木	-	▲ 7.0	0.0	
			5.2	0.6	0.6	0			
20	水俣	5.4	化学肥料	原木	その他林産品	-	8.9	0.0	
			2.8	2.3	0.3	0			
21	臼浦	1.9	その他鉱産品	紙・パルプ	-	-	▲ 1.9	0.0	
			1.3	0.6	0	0			
22	大牟田	0	-	-	-	-	0.0	0.0	
			0	0	0	0			
23	相浦	0	-	-	-	-	0.0	0.0	
			0	0	0	0			
関門（5港）の状況	門司	1,777	実入コンテナ	空コンテナ	自動車	その他軽工業品	1.7	10.3	24.7
			1,060	385	227	32			
	小倉	219	鉄鋼	その他化学工業品	化学肥料	その他金属機械工業品	▲ 3.7	1.3	
			193	12	6.1	3.9			
	下関	199	実入コンテナ	自動車	空コンテナ	その他林産品	▲ 3.1	1.2	
			71	36	32	30			
	若松	1,991	金属鉱	石炭	鉄鋼	その他鉱産品	▲ 1.2	11.5	
			598	578	439	88			
	八幡	74	鉄鋼	-	-	-	1.8	0.4	
			74	0	0	0			

注・端数処理により、管内の比率の内訳と合計値が一致しない場合があります。